

今回、私がこの語学研修に参加を決めた理由は、自分から英語で話しかけられる自信を持ちたかったからです。正直このプログラムの案内を見たときは行こうか行かないか、かなり悩みました。自分の英語力に自信がなかったからです。しかし、それを克服するための研修だと思い参加を決意しました。エドモントンに到着したのは現地時間の22時頃で、ホストファミリーの自宅については0時近くでした。そんな中ホストファミリーは私の緊張を解くために、眠い中、積極的に話しかけてくれました。そのおかげで、初日なのにもかかわらず、とても仲良くなることができました。アルバータ大学での授業も非常に学びのあるものでした。教室に行こうとすると迷子になりそうなほど大きく、立派な建物がたくさんあったのが印象的です。授業はもちろんすべて英語で進行します。私のクラスはほとんどが日本人で、韓国人が1人いるだけのクラスでしたが、全員が英語で会話することを求められました。はじめは自分の意思を英語で伝えるのがとても困難でしたが、ジェスチャーを織り交ぜながら友達を作ることができました。授業中に非常に驚いたのは、日本の授業との評価方法の違いです。日本では生徒は静かに授業を受け、テストの点数で評価がつけられますが、カナダでは、生徒同士で話し合いプレゼンテーションを行い、わからないことはすぐに質問するという積極性を点数化する評価方法でした。また、他の生徒の邪魔にならないものであれば授業中でも飲食可能なことも驚きでした。友人とカップケーキを購入して授業中に食べたのもいい思い出です。午後のアクティビティでは、他のクラスの学生と会話したり、とうもろこし畑の迷路をしたり、アルバータの州議会に行きました。州議会の見学では説明される単語が難しすぎて2割くらいしか内容を理解できませんでした。自分の単語力の無さに気づかされ英語の勉強をもっとしなくてはと強く感じた瞬間でした。自由時間では、友達と予定を立てて、カナダで1番大きい商業施設である、West Edmonton Mallに行ったり、ダウンタウンのカフェ巡りをしたりしました。エドモントンモールは町からバスで30分ほど離れた場所にあるので、自分たちで時刻表を調べたり、近くの通行人に尋ねたりしながら向かいました。モール内にはプールや遊園地もあり、そこで遊んだことがとても楽しかったです。自由時間中コーディネーターは同伴していないため、すべてのことを自分たちで行わなくてはいけなかったのですが、それが積極的に英語で他人に話しかける良い経験でした。カナダの人は質問をすると、非常に親身になって聞いてくれて、自分が留学生であることを伝えると、ゆっくり話してくれる人もいました。留学前には自分の英語力に自身がなかった私ですが、いざ行ってみると意外と話せるものだと強く感じました。ホストファミリーは私が言葉に詰まると話を要約してくれたり、ふさわしい表現に訂正してくれたりするなど英会話に自信を持つことができた非常に良い機会でした。ホストファミリーとは帰国後も連絡を取り合っており、日本に来る際に会う予定です。また私もこの楽しい経験から、今度はプログラム関係なしの、自力でまたカナダを訪れたいと感じました。